

新型コロナウイルス (COVID-19) に関連したインプラント ならびに関連手術に関する留意事項

公益社団法人日本口腔インプラント学会
2020年4月10日

新型コロナウイルス (COVID-19) 感染患者の急増を鑑みて、インプラントならびに関連手術に関して以下のご留意をお願いいたします。

4月6日に厚生労働省医政局歯科保健課から発せられた文書には「歯科医師の判断により、応急処置に留めることや、緊急性がないと考えられる治療については延期することなども考慮すること」とあります。インプラントに関連する手術はいわゆる待機的手術 (elective surgery) に分類されます。この時期の待機的手術に対する考えはCMS、American College of Surgeons、日本口腔外科学会のいずれにおいても延期が推奨されています。

手術の実施に関してはあくまでも先生方の判断におまかせするものですが、上記見解をご参考の上、各自の状況 (所属施設の方針や都道府県の要請) に応じた適切なお対応をお願いいたします。

なお、日本顎顔面インプラント学会から新型コロナウイルス関連の注意喚起が発せられておりますので合わせてご確認ください。インプラントを含む歯科処置におきましては、ご自身の感染に留意するとともに感染源を広げない配慮をよろしくをお願いいたします。

参考

厚生労働省医政局歯科保健課：事務連絡 令和2年4月6日

<https://www.mhlw.go.jp/content/000620324.pdf>

CMS (Centers for Medicare & Medical Services)：待機的手術に関するガイドランス <https://www.cms.gov/files/document/31820-cms-adult-elective-surgery-and-procedures-recommendations.pdf>

手術延期について延期すべき、延期を検討する、延期すべきでないの三段階に分類されており、延期すべき手術は外来手術で生命を脅かすことがない場合、延期を検討する手術は生命を脅かすことはないが、将来的には病的状態や死亡率に影響する場合、入院治療を要する場合は延期すべきでない手術は早期治療を要する場合となっています。

American College of Surgeons: ” COVID-19: Recommendations for Management of Elective Surgical Procedures”

<https://www.facs.org/covid-19/clinical-guidance/elective-surgery>

入院患者を対象としたものですが、必要に応じて待機的手術は延期することが推奨されています。

公益社団法人 日本口腔外科学会：新型コロナウイルス (COVID-19) への口腔外科の対応に関する注意喚起 Ver. 1.1

<https://www.jsoms.or.jp/medical/pdf/2020/04/0331news.pdf>

「手術が不急と判断できる場合はその延期を検討してください。」となっています。

公益社団法人 日本顎顔面インプラント学会：新型コロナウイルス (COVID-19) への日本顎顔面インプラント学会会員の対応に関する注意喚起

<http://www.jamfi.net/PDF/covid19.pdf>